

第8回藤井研究室公開セミナー

内戦終結から10年：

スリランカにおける平和構築の課題

日時：2019年6月27日（木）14時30分-16時00分

場所：宇都宮大学峰キャンパス ラーニングコモンズ2（5号館B棟2階）

（アクセス：<http://lgec.utsunomiya-u.ac.jp/lc/access.html>）

6月27日、内閣府から一柳あずさ氏をお招きし、スリランカにおける紛争の被害を受けた女性の社会復帰についてご講演いただきます。この機会に国際平和に係る実務の現場についての理解を深めましょう！



講師 一柳あずさ

内閣府国際平和協力本部事務局研究員
早稲田大学国際教養学部卒、英国ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス修士課程修了、独国ゲッチンゲン大学大学院博士課程修了。独の大学付属の研究所で研究員として勤務。その後、国際労働機関（ILO）スリランカ・モルジブ事務所においてジェンダーと平和構築プロジェクトの立案・運営や雇用政策提言などに従事。2018年10月より現職。

キリノッチ（スリランカ北部）

本公開講座は、国際学部専門科目「国際人権論」、基盤教育科目「国際化と人権」および藤井広重研究室所属学生の学びの一環として開催されますが、他学部や一般の方の参加も歓迎いたします。先着順とし、参加申し込みは必要ありません。直接講義室にお越しください。

司会：アティラ ナシル（国際2年）

榊原 彩加（国際2年）

コメンテーター：山田 夏菜子（国際2年）

林 亮太郎（国際2年）

*協力：Utsunomiya International Peace and Justice

（届出学生団体：宇都宮国際平和と司法研究会）



問い合わせ先：藤井広重 (fujiih@cc.utsunomiya-u.ac.jp)

研究室HP：<https://www.fujiih.com/>